

製品名: SCGB2A2 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM80913**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC,ICC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:200-1:1000,ICC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	11kDa

抗原情報

遺伝子名	SCGB2A2
別名	MGB1; UGB2; MGC71974; SCGB2A2
遺伝子 ID	4250.0
SwissProt ID	Q13296
免疫原	大腸菌で発現したヒト SCGB2A2 の精製された組み換え断片。

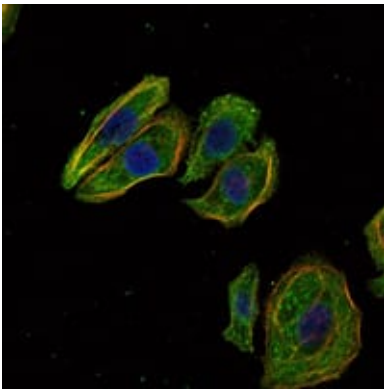
背景

マンマグロビンは、正常乳腺上皮およびヒト乳がんにおいてほぼ例外なく発現する遺伝子です。セクレトグロビン遺伝子ファミリーに属し、リポフィリン B とヘテロ二量体を形成します。マンマグロビンは乳がんの臨床研究において有用なマーカーとなる可能性が

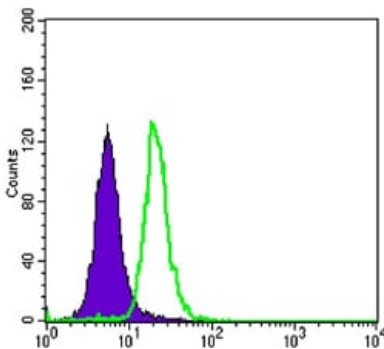
示唆されています。乳がん患者の末梢血中の循環腫瘍細胞から RT-PCR 法を用いて mRNA を検出する研究では、マンマグロピンは非常に特異性の高いマーカーであり、リンパ節転移などの複数の予後因子と関連することが示されています。組織特異性: 乳腺特異的。乳がんにおいて過剰発現が認められます。

研究分野

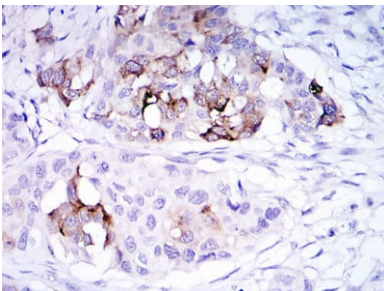
画像データ



SCGB2A2 マウス mAb (緑) を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



SCGB2A2 マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (紫) を使用した SK-BR-3 細胞のフローサイトメトリー分析。



SCGB2A2 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト乳癌組織の免疫組織化学分析。